

5年算数「平行四辺形と三角形の面積」

第2時(9時間取り扱い)

平行四辺形の求積の公式を作る課題を持つことができる!

本時の授業の概要

前時の学習をもとに、平行四辺形の面積を求める公式を作る。長方形に等積変形した図をもとに立式したそれぞれの数値が、平行四辺形のどの部分になるのかを捉えさせ公式を作る。さらに公式を活用し面積を求められるようになることをめざす

本時の目標

平行四辺形の求積の公式を理解しそれを適用して面積を求めることができる。

活用場面

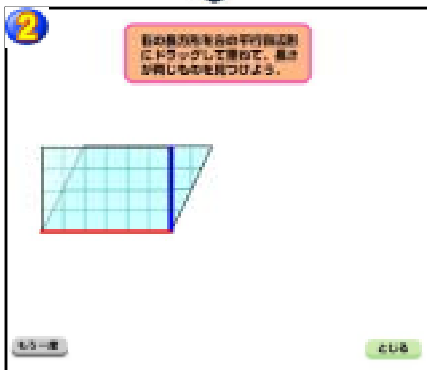
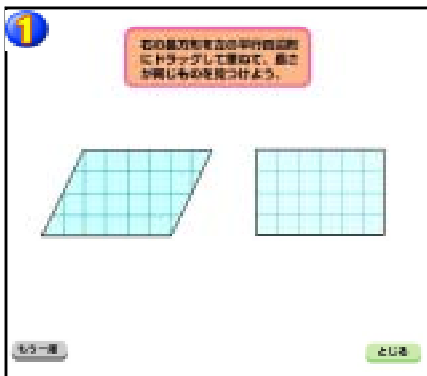
課題発見

見通し

一般化

まとめ

習熟



平行四辺形の面積の求め方、面積を求めるために必要な長さがどこかを振り返る。

① T : 前の時間には平行四辺形の面積を求めました。どのようにして求めましたか。

C : 平行四辺形の一部を切って移動して、長方形を作り面積を求めました。

T : 平行四辺形の面積を求めるには、どこの長さが必要ですか。

C : (画面をさしながら)ここと、この長さです。

T : 長方形でいうと、どことどの長さですか

C : (画面をさしながら)ここと、この長さです。

T : 本当にそうか、2つの図形を重ねて確かめてみましょう。

平行四辺形の面積を求める公式をつくるという課題をつかむ。

② T : (2つの図形を重ねて)平行四辺形の面積を求めるときに必要な長さと、長方形の面積を求めるときに必要な長さは似ていますね。

T : 長方形の面積を求める公式があります。平行四辺形の面積を求める公式が作れないでしょうか。

C : 長方形の面積の公式と関係ありそうだ。

C : 長方形ならば「縦×横」で求められる。

T : 平行四辺形の面積を求める公式を作りましょう。

【ワンポイントアドバイス】

① でイメージがわからない子どもには、② のコンテンツを見せることで、平行四辺形の面積を求められるようになりたいという課題をつかませたい。

【サイト情報】

http://www.kids.gakken.co.jp/campus/academy/amagasaki/h13-14contents/vol1/p88_02.html

(尼崎デジタルコンテンツ研究会)